

「新普通科系高校創設プロジェクト中間まとめ」に対する市民意見について

3 教育課程や教育活動の具体化について(全体に関わる内容)(32件)

No.	ご意見の内容・趣旨	件数	本市の見解・考え方
1	京都市南部を中心に、地域の子供たちをたくさん受け入れ、学力を伸ばして希望する大学に進学できるような学校をつくってほしい。 経済的に塾に通えない子どもでも、まじめに学校の授業を受けて努力すれば、国公立大学などお金のかからない上級学校に進学できるような指導をしてくれる「安心して子どもを任せられる(信頼できる)学校」がほしい。 部活や地域活動も大事であるが、学力を第一につけてほしい。	7	中学校卒業生のほとんどが進学し、大学等の高等教育機関への進学や就職など社会へ接続している高等学校においては、生徒一人ひとりの多様な可能性を伸ばすとともに、進路希望に応じたきめ細かな指導が求められています。
2	京都市南部の核であり、高校教育のモデルとなる新しい学校の創設に期待する。	6	こうしたもと、新普通科系高校(以下「新校」。)においては、「国際的な視野を持って主体的に社会に参画し、自立して社会生活を営むために必要な力」の育成をめざし、その基本コンセプトを「①生徒が主体的・自律的にいきいきと活動する学校」「②地域に貢献し地域と共に発展する学校」「③生徒の持つ可能性を引出し、高める学校」と位置づけております。
3	伝統ある洛陽工業高校の地に移転するので、洛陽の伝統を受け継いで、優秀な人材が輩出される学校になることを望む。	2	
4	これまで培ってきた塔南高校の良さを活かし、さらにすばらしいビジョンを持った学校へと発展することを期待する。	7	今後とも、両校がこれまで培ってきた伝統と成果を継承・発展するとともに、こうした基本コンセプトを教育課程にしっかりと位置付け、頂戴したご意見を参考にしながら、将来更に加速度的に変化する社会においても、習得した確かな知識・技能やそれを有効に活用して、人生を切り拓きよりよく社会に関わっていく資質能力を育む教育構想の具体化を進めてまいります。
5	この学校でしかないというような特色のある学校となることを期待する。近くにある鳥羽高校との違いはもとより、他の公立高校との違いを明確に示してほしい。	7	
6	不登校の生徒や家庭環境が厳しい生徒等、様々な背景を持つ子どもたちへの支援と、生徒の主体的な活動を通じた社会で通用できる教育活動を望む。	3	

3(1)京都の都市特性を最大限に生かした教育活動の在り方(8件)

No.	ご意見の内容・趣旨	件数	本市の見解・考え方
7	京都の文化の発信地、集積地となるような学校づくりを行ってほしい。世界のどこにいても、日本、とりわけ京都という地域の持つ文化を理解し活躍できる人材の育成が大切である。そのため語学は当然であるが、古典・漢文などの基礎的教養をしっかり身に付けられるカリキュラムをとりいれてほしい。	2	頂戴したご意見の通り、京都は国内外からの最先端の文化や技術、学問をいち早く取り入れ、独自の洗練された文化や芸術、技術などを創出してきました。
8	文化・伝統は、様々な時代の最先端のものを受け入れ、京都のそれまでの伝統と融合されたものが少なくない。世界の文化や技術を京都独自のものにしていく洗練された融合性を授業で学ぶことができれば、今後の京都の発展の礎となるような人物を作り出せるのではないか。またそうした授業などに、生徒を含めて地域の人々が参加型で取り組んでいく活動を保証していただければと思う。	2	こうした変革への進取の気概とともに、「日本の心のふるさと」としての精神性や、多様な地域文化が人々の衣食住や日々の生活に受け継がれ、「文化芸術のまち」「ものづくりのまち」「大学のまち・学生のまち」「国際観光都市」など、多様な魅力と個性が輝いております。 新校においては、こうした京都の多彩な都市の強みを最大限に生かし、「京都」を題材とした内容をカリキュラムに位置付けた教育を実施し、益々グローバル化が進む社会で、京都の伝統や文化に立脚し、広い視野で志高く多様な分野で京都はもとより日本の未来を創出していく若者を育成してまいりたいと考えております。
9	京都という町は文化が色濃く残る町である。文学や絵画、音楽もその中の大切なひとつだと思う。音楽の授業の一環でお琴を教わったり、京都市の伝統芸能を受け継ぐ文化部の活性化などをしてほしい。	2	
10	総合的な学習の時間を扇の要として、文理を含めた京都の伝統と革新の歴史を学ぶことのできる授業を行い、都市計画・文化芸術・産業技術などを学ぶ大学や、京都の観光を学ぶ専門学校に進学したり、生徒自身が新校で学び、京都に誇りをもって卒業できるような教育課程を編成してほしい。	2	→ <u>京都からわが国の発展に貢献できる人材育成などをまとめ案へ追記</u>

3(2)魅力あふれる教育課程の編成と授業の在り方(24件)

No.	ご意見の内容・趣旨	件数	本市の見解・考え方
11	部活動に力を入れたい生徒や学力が中低位で入学する生徒にも、基礎学力の定着をおろそかにせず、将来、大学進学も含め社会で活躍するために必要な学力や生きる力をしっかりと保障できる学校を作り上げてほしい。	11	これからの社会では、知識・技能の習得に加え、自ら課題を発見し、他者と協働して課題解決する力などが必要となります。このため生徒が生涯にわたって自己実現を果たす力を培うとともに、社会を知り、視野を広げることで高い目標を抱き、主体的に学習に取り組む教育課程の編成を目指してまいります。
12	学校は生徒たちが主役である。アクティブラーニングを導入し、教師ではなく生徒が主体となった授業づくりをしてほしい。	2	南区や唐橋地域の近辺には、多くの企業が集積しており、そうしたベンチャー精神や起業家マインドあふれる企業者の方々の協力の下、生徒が将来展望や視野を広げるためのインターンシップ、講義などを実施してまいりたいと考えております。また、地域の方々と協働して課題解決に取り組む学習等、生徒が主体的に取り組める活動を展開してまいります。
13	大学の授業形態やアクティブラーニングが本当に必要なのかは、慎重に議論していただきたい。	1	
14	京都という魅力的な街に住む利点を生かし、国際交流プログラム(海外研修)に取り組み、グローバルな視点を育てることは重要であると思う。各教科で英語のみで授業を行ったり、企業だけでなく、大学・短大・専門学校に協力してもらい、講義や授業を体験できるインターンシップもできるとよい。	10	なお、現在、塔南高校では新校につながる教育実践を進めており、企業でのインターンシップや京都大学の研究室訪問などが新たに実施されています。 →「 <u>将来にわたって必要な力</u> 」や「 <u>企業との連携</u> 」に関してまとめ案に追記

3(3)生徒の主体性を引き出す教育活動の在り方(297件)

No.	ご意見の内容・趣旨	件数	本市の見解・考え方
15	「教育者主体から学習者主体へ」という、教育観の転換を明確に反映した学校になるよう切に願う。新校では生徒が主役になり、主体的、能動的に学び、いろいろな活動に積極的に取り組める学校であってほしい。生徒のニーズに合わせた文化祭の在り方や研修旅行の行き先の決定など、楽しい学校生活の演出も必要である。	61	頂戴したご意見にあるように生徒が苦勞しながらも成就感や達成感を味わいながら、生き生きと楽しく活動することにより、コミュニケーション力や社会人としてのマナーなど社会で必要となる力を身につけることができると考えております。
16	勉強だけできても社会では通用しない。コミュニケーション力をきっちりつけることや、学生の時の多様な経験は、大人になってから活かせる。新校では偏差値だけを求めるのではなく、それ以外の事で飛び出る魅力のある学校にして欲しい。	3	このため、新校においては、生徒が主体的・能動的に学習するとともに、学校行事においても、企画・準備・実行・検証といった過程に生徒が参画できる活動の在り方を検討してまいります。 既に、塔南高校においては、生徒会が中心となり本「中間まとめ」へのパブリックコメントの実施と取りまとめが行われ、また、生徒の意見を受けて、より生徒が主体となる「体育祭」や「文化祭」のあり方の見直しが検討されています。
17	生徒が主体的、能動的に学び、高い学習能力・人間としての優しさや誠実さを身に付け、社会人基礎力をつけることのできる学校であってほしい。言葉づかいなど、社会人としてのマナーも身につけてほしい。	2	
18	部活動については、体育系、文化系を問わず活性化し、「文武一貫」を本当の意味で実現し、部活動も勉強も頑張り切らせる学校づくりを期待する。進学希望者もきっちり支える体制づくりを。	91	現在、塔南高校は、学習と部活動の両面から人間力の向上を目指す「文武一貫」を教育方針に掲げており、部活動においては全国大会に出場する部を含め、活発な活動が行われています。新校においても、この伝統を引き継ぐとともに、より充実した環境のもとで、体育系、文科系を問わず活発な活動が行えるよう条件整備を進めてまいりたいと考えております。
19	よりよい学校づくりをしていく中で、部活動と勉学の両立を目指すのか、それとも勉学に力を入れる、または部活動に力を入れるのかをはっきりさせておかないと現在のように中途半端な学校になってしまう。	2	
20	吹奏楽部をはじめ、全ての部活動が高校生の自主性を尊重した活動とするべき。	135	反面、高校生活の充実感が部活動のみになったり、学習に向き合えなくなる生徒がいることも事実であります。そのため、新校では、全ての生徒が多様な委員会活動や学校行事に参加し、生徒の自己有用感などの自尊感情を高めながら、主体的、自律的に学ぶ意欲と態度を育めるよう検討してまいりたいと考えております。
21	部活動に関して文化系や同好会など、生徒の居場所となるような部活動も充実してほしい。特に地域で活動するボランティア部などがあれば、学校が地域住民の信頼を得られるのではないか。	1	
22	「学期毎に登録できる部活動」など、現実的にできるのか疑問。	1	
23	部活動について、休養日の設定や外部指導者の登用を進めるべき。校外の方の指導の下、在校生が活動の指針を決定できるような部活動の在り方を実現してほしい。	1	→ 部活動の在り方と教育活動との両立などをまとめ案に追記

3(4)小・中学校等や地域と連携した教育活動の在り方(19件)

No.	ご意見の内容・趣旨	件数	本市の見解・考え方
24	地域の大人と子供たちを結びつける役割が高校生にはぴったりだと思う。カフェテリアの運営への高校生の参画、地域行事への積極的な参加や地域でのボランティアなどを通して、生徒が多様な人々と協働する力も高まる。また地域の方に学校行事に参加していただくことも重要。	11	これまで本市においては、小・中学校を中心に、地域に開かれた学校づくりを積極的に進め、学校運営協議会をはじめ地域とともに歩む学校づくりを進めております。高等学校においても、学校の所在地以外からも多くの生徒が通学しているなか、各校とも積極的に地域連携事業を推進しているところです。
25	小中学生向けに科学学習や大人向けの講座が生徒の手で開催され、生徒たちのプレゼンテーション能力の向上、地域貢献の意識の醸成を図る。近隣にある企業からも協力を得て実施してもらいたい。	1	新校においては、地域とともに歩む学校として、塔南高校の教育みらい科での小学校との連携事業を引き継ぐとともに、洛陽工業高校での地域清掃、防犯・防災等のボランティア活動や福祉施設等との連携事業をさらに発展させてまいります。掲載したご意見にもあるように、生徒が企画運営する小中学生向けや市民向けの講座の開催や幼児との交流、地域開放型のカフェテリアでの就業体験などを検討し、世代間の交流を創出してまいります。
26	人格の完成や、街・社会・時代を創っていくことなどが教育課題になるような学校であってほしい。大人にも正解が見えない難題を、地域社会が高校生とともに解決していく、そうした学校になることを望む。地域を知り、世界にも目を向けられるグローバルな人材を育成してほしい。これからの時代では「いかに生きていくか」という難問と向き合うこととなり、どんな時代を迎えようとも、生きるすべを自ら見つけ、仲間と支え合い、新しい価値観を創り上げながら生活を営むたくましい市民の育成を目指してほしい。	2	こうした取組により生徒が仲間と支え合いながら世代を超えた交流を通して新たな価値に出会うなど、地域の中で成長する生徒を育むとともに、学校・家庭・地域がともに学校運営について連携して取り組み、行動する本市初の高校でのコミュニティスクールの実現を目指したいと考えております。
27	地域と連携のできる教育の場として、一般市民に一部開放して頂けるような教育施設を考えてほしい。小中学校や幼稚園との連携など、唐橋地区の特色である「豊富な校種」を生かしてそのような学校づくりをお願いしたい。	3	→ <u>地域の課題解決に向けた学習や幼児、小中学生への発信などをまとめ案に追記</u>
28	唐橋小学校、南大内小学校、八条中学と小中高一貫制の学校の新設を願う	1	→ <u>仲間と支え合い新しい価値を創出するなどをまとめ案に追記</u>
29	公立高校の入学選抜制度の変更により、地域との連携が薄れる中、小中学校及び地域の連携が計れるか。また、地域に住んでいない生徒が地域の事に理解があるか疑問。	1	

3(5)チームとして協働する学校の在り方(11件)

No.	ご意見の内容・趣旨	件数	本市の見解・考え方
30	各部活動顧問に、深い専門的知識と高い技術力を備えたベテラン教員や、やる気のある若手教員を積極的に配置してほしい。生徒理解を深めながら教授スキルを研鑽する意欲的な教員。将来のキャリア発達に必要な視点から、部活だけをさせることなく”勉強”させる教員が必要。	5	昨今全国的に、業務の複雑化や多忙化が問題となっており、それぞれの教員が専門性を発揮するとともに、全教職員がチームとしての学校力を高め、組織として教育活動を行う必要があります。
31	生徒の主体的な学びを支えるプログラムを学校全体で共有し、教員が「教科指導」と「生徒指導(=カウンセリング)」の2点に十分注力できるような環境整備が望まれる。具体的には、事務員の大幅増員、大学生の活用、退職校長・教員の活用、外部コーチ制度の導入など。	3	新校においては、教科や分掌の枠を越えて協働して生徒の教育にあたるよう、教職員のチームとしての力を高めていくことが重要であると考え、チームビルディングやコーチングに関する研修を充実し、教職員の意識改革につながる取組を実施してまいりたいと考えております。 また、教員が生徒・保護者と向き合える時間を生み出し、教科指導や教育活動に専念できるよう、企業や大学などと連携した学びを専門的にコーディネートできる人員を配置し、外部の人材を有効に活用できる支援組織(サポートボード)を設置してまいりたいと考えております。
32	いつどんな場合でも生徒を中心にものごとを考えていただける先生方であってほしい。一人ひとりの学力に応じた指導ができるように教員が生徒の学力や可能性を把握し、アドバイスできるように授業や進路指導をしてほしい。保護者懇談会や三者面談、参観など教員と保護者の関わりも充実してほしい。	3	→ <u>外部人材の活用などについてまとめ案に追記</u>

4(1)生徒が主体的・能動的に学びあう施設・設備(699件)

No.	ご意見の内容・趣旨	件数	本市の見解・考え方
33	少人数講座も展開できる十分な教室が必要。	2	<p>現在、高校教育においても、講義形式の授業から双方向での授業や生徒間での話合いや発表の機会の充実へと授業形態が変化してきております。</p> <p>新校では、塔南高校が現在抱える交通の利便性や施設の老朽化、狭い敷地などの課題を解決すると同時に、新しい教育の在り方に対応し、より充実した環境のもとで教育活動が展開できるよう施設整備を進めてまいります。</p> <p>少人数講座やアクティブラーニングに適した教室、プレゼンテーションホール、ICT機器の整備など、生徒が主体的・能動的に深く学び合う施設や、カフェテリアなどの憩いの場づくりなど、具体的なご意見をたくさん頂戴しており、今後の施設設備の検討に生かしてまいります。</p> <p>→ 少人数での講座や補習が展開できる教室や大講義室に関してまとめ案に追記</p>
34	生徒と個別に話しができるブースや、補習など個別に指導できる教室の設置	1	
35	生徒の憩いの場となる、カフェテリア、中庭、売店の充実、憩いのスペースを設置してほしい。	47	
36	wifi環境を整備し、充実したICT機器を積極的に活用する。	40	
37	図書館、閲覧室スペース、自習室、教室以外での空間にも自由に議論が生まれるスペースの整備。	26	
38	プレゼンテーションや交流行事ができるホール、1学年程度がおさまる大講義室の設置。	9	
39	アクティブラーニングをより円滑に実施するため、机間支援を行いやすいようにゆとりのある教室作り。	1	
40	二足制。環境に配慮した冷暖房設備や校舎の在り方など、校舎をきれいに保ち居心地の良い空間としてほしい。	248	
41	調理実習室は食品を扱うため、黒板よりもホワイトボードのほうが好ましい。被服室に関しては、実習をしていないときは講義室として使えるような構造にしておく。	1	
42	コンサルタント会社の企画書のように具体性に乏しい。例えば「中間まとめ」4の「ICT機器」とあるがWifi環境とITスキルとはなんの関係もない。高校でどういう人を育てるかと言うことを具体的に議論すべき。	1	
43	その他生徒が快適な学校生活が送れるように整備してほしい(冷水器の設置。プールについて。自動で出る蛇口の設置など)	323	

4(2)「魅せる高校」のための施設・設備(367件)

No.	ご意見の内容・趣旨	件数	本市の見解・考え方
44	文化・芸術に対応した施設を整備し、文化教養行事を充実させることを要望する。	6	<p>新校での文化芸術活動のための施設や生徒の発表等の教育活動が行える科学系の施設、多様な学習合宿や留学生の受入れのための宿泊施設などのご意見を頂戴しており、具体化に向けて検討してまいります。</p> <p>また、そうした特色ある施設についてはできる限り地域の小中学生や住民の方々にも開放していきたいと考えております。</p> <p>→ 小中学生と共に学ぶ施設をまとめ案に追記</p>
45	部活動の合宿や留学生の宿泊としても活用できる宿泊施設の整備を希望する。	7	
46	サイエンスラボ、さらに、子どもたちや地域の大人向けにもワークショップや実験などができ、しかも、前でデモンストレーションをすることを想定したつくりのサイエンスステーションとかサイエンスシアターのような部屋があると良い。また、現在の塔南高校にある天文台の施設を移設してほしい。小中学生と共に学ぶための施設を設置してほしい。	2	
47	全ての部活動が充実した活動ができるよう、現グラウンドの継続使用も含め、体育館やグラウンドの整備を行ってほしい。	114	<p>現在、塔南高校は、「文武一貫」を教育方針に掲げ、学力向上と部活動の充実の両立を目指しており、全国大会に出場する部活動も複数あります。施設設備について、特に野球部や吹奏楽部に関するたくさんのご意見を頂戴しております。</p>
48	マーチングの練習や演技で使える防音機能を備えたアリーナを設置すれば、運動部、文化部問わずに有効に活用できる。	116	
49	吹奏楽部のためのパート練習のできる防音室が必要。楽器が安全に置ける楽器庫を設置してほしい。	24	<p>両部をはじめとして、充実した活動ができるよう施設・設備を検討してまいります。また、あわせて、そうした活動を市民の方々にも見ていただけるような工夫を検討してまいります。</p>
50	野球や陸上部などの専用グラウンド。ナイター設備。人工芝など運動部施設の充実と「観る・支える」スポーツを支える観客席を備えた施設を希望する。	98	<p>→ 文化部活動の施設の充実についてまとめ案に追記</p> <p>→ 体育館等の施設充実をまとめ案に追記</p>

4(3)地域が輝く施設・設備(198件)

No.	ご意見の内容・趣旨	件数	本市の見解・考え方
51	校外から出入りの出来る, 同窓会や地域の方々との共同利用会議室の設置, 洛陽工業高校の跡地であることを示す記念碑の設置と資料展示室の設置。	21	<p>新校が, 地域のシンボルとなる学校となるよう施設面の整備も行いたいと考えており, 頂戴したご意見をもとに, 学校施設に寄せられる防災面への期待に応えられる防災機能の充実など, 地域の方々にも開かれた施設になるよう, 施設設備の具体化を図ってまいります。</p> <p>また, あわせて一般の方との共有スペースと教育活動のスペースを仕切るなど安全面にも配慮した施設になるよう工夫をしてみたいと考えております。</p> <p>→ <u>地域・同窓会で活用できる部屋, 安全面での配慮などをまとめ案に追記</u></p> <p>→ <u>地域のシンボルとなる施設や障害者就労事業等についてまとめ案に追記</u></p>
52	民間事業者や障害者就労事業所等も活用した, ゆとりのあるおいしいカフェテリアや図書館, サロンなどを設置し, 一般の人にも開放してほしい。	116	
53	地域と共生できる学校にして欲しい。たとえば, 学校行事に保護者関係だけでなく, 地域住民も気軽に参加できる学校。	6	
54	災害発生時には, 新校が避難場所としての役割だけでなく地域の災害対策本部としての機能を備えるなどしてもらいたい。	4	
55	地域に開かれた学校施設は, 唐橋地域のシンボルとなるようなものにしてほしい。体育館やスポーツジム・ホールなど地域と共用にできればよい。	2	
56	生徒の安全に配慮された学校。バリアフリーな学校としてほしい。	35	
57	新校の最寄り駅であるJR西大路駅から新校までの通学路を, 学び舎へと通ずるプロムナードとして整備することを期待する。学校の柵を少し内側にし, 生徒や通行人が歩きやすくしたほうが良い。駅に近いところに校門を設置。	3	
58	現校舎はまだ耐震化工事もせず, 老朽化したまま何年も放置されている。階段, 教室, トイレ, 一足制など生徒の安全面, 衛生面, 精神面を考えると本当に厳しい状況である。生徒に選んでもらうには校舎の学習環境の改善は早急に実現されたい。	11	

5(1)学校規模について(3件)

No.	ご意見の内容・趣旨	件数	本市の見解・考え方
59	現在の塔南高校より少ない1クラス30人以下とするなど、少人数編成の講座授業が良い。	2	新校の学校規模については、学校全体で840人程度で想定しております。府内の中学生の生徒数は今後、減少傾向にあります。新校を普通科系高校として、活気のある学校にするためにも現在と同程度の規模が必要と考えております。
60	地域から身近に感じられる公立高校であり、募集人数も多い方が良い。	1	

5(2)設置学科について(44件)

No.	ご意見の内容・趣旨	件数	本市の見解・考え方
61	教育みらい科の教育課程には、教員にならなくても高校生に必要な要素が含まれている。みらい科でできない取組(教育チャレンジ・人間学・小学校での実習・研修旅行)は存続させ、学力も社会人としてのスキルも向上する教育活動を実施してほしい。	29	専門学科については、学校の特色を表すものとして、現在、多くの普通科系高校でも設置されています。塔南高校教育みらい科は、全国で初めて設置した教員養成専門学科であり、教育みらい科の卒業生は、京都市立学校の教師となるなど、多方面で活躍しております。そうした成果をしっかりと検証し、新校に設置する学科については「教育みらい科」の発展・見直しも含め、頂戴したご意見を参考にしながらさらに検討を進めてまいります。
62	教育みらい科にこだわらず、将来を見据えたコースの設置など(ITや福祉)新しい学校に合う内容に変えていくべき	2	
63	他の市立高校にない「理数科」を複数クラスで設置し、市内に限らず北部や南部の生徒も受けられる学科があるほうが良い。	1	
64	新しい学科を設置するなど、生徒の選択肢を増やしてほしい。	6	
65	コースや学科(文系・理系・現在のみらい科の発展・部活動の活動保証コース・就職につなげるコース等)を設置し、生徒の希望進路を保障する。進学を目指す学科・コースとスポーツや吹奏楽、資格取得等の学科・コースを分ける方が良い。	4	
66	学習障害のある子どものために、少人数制など学びやすい環境の学科の設置をお願いしたい。	1	
67	(設備等の充実した)普通科を継続する。	1	

中間まとめに関するもの以外のご意見(79件)

No.	ご意見の内容・趣旨	件数	本市の見解・考え方
68	塔南高校の移転後の土地は、何に活用されるのか。地域の意見も聞きつつ、引続き京都市南部の教育や子育ての拠点となるものに活用していただきたい。	3	50年間塔南高校があった歴史を踏まえ、地域の方の声をしっかりと聞きながら、また京都市全体の観点から跡地活用については検討してまいります。
69	母校がなくなるのは寂しいので、塔南の名前は残して欲しい。	50	校名については同窓会やPTA等関係団体の意見も含め、今後、開校までに校名の在り方や検討を行う組織の設置などについて検討してまいります。
70	〇〇塔南や塔南〇〇高校など、「塔南」を引き継いでほしい。	5	
71	京都市全体から愛される高校を目指してほしいため、校名は南区のイメージが強い「塔南」ではなく「西大路高校」等への変更を希望する。	1	
72	塔南高校をそのまま継続してはどうか。洛陽工業高校跡地を、市民が利用できる施設としてほしい。	1	
73	立地が駅の近くなるため、広域に住む生徒が進路先の選択肢の一つとなるなど、移転による効果が期待できる。	11	
74	こんなアンケートで何の役に立つのか疑問。税金の無駄遣い	1	
75	新しい学校への改革は、突然変化させると子どもの負担となる。また今の塔南高校を見て、進路先を考えるため、現在の在校生を含め段階的に進めていくべき。	1	
76	これからの時代にふさわしい高校として、様々な観点から議論するため、多くの方々(地域や中学校教員、現役塔南高校生など)の意見を聞いてほしい。	6	本市としては、塔南高校の施設等の改善や交通利便性の解決のために移転をし、新しい普通科系高校へと再編する方針を定めているところです。今後とも広く市民の皆様からもご意見を頂戴して検討を進めてまいります。